

日医発第 174 号 (広報)
令和 7 年 5 月 1 日

都道府県医師会長 殿

日 本 医 師 会
会 長 松 本 吉 郎
(公 印 省 略)

第 14 回「日本医師会 赤ひげ大賞」候補者推薦のお願い

日本医師会では、地域に根付き「かかりつけ医」として地域住民の日々の健康管理と診療を親身になって行っている「現代の赤ひげ」を顕彰すべく、「日本医師会 赤ひげ大賞」を平成 24 年度に創設、実施しておりますが、今般、第 14 回の候補者のご推薦を頂きたくご依頼いたします。

つきましては、本賞にふさわしいと思われる方がおられましたら、別紙「推薦要領」に基づき、「候補者推薦書」を本会までご送付頂きたく存じます。

また、各郡市区医師会長宛にも本件に関する協力依頼を F A X にて送信する予定であり、「候補者推薦書」の提出先を候補者所属の都道府県医師会といたして おりますことをご承知おきます。

各都道府県医師会長よりご推薦を頂いた候補者の中から、第三者も交えた選考会において「赤ひげ大賞」の受賞者 5 名を選定する他、ご推薦頂きました全ての先生方へ「赤ひげ功労賞」を贈賞して表彰式にもお招きいたします。

選考会では、「女性医師」や「若くても地域住民のために新たな取り組みを開始したような医師」「後進の育成に貢献した医師」「地域への貢献度の高い医師」の他、「新たな赤ひげ像」という視点も評価したいとの意見も出ておりますので、推薦に当たりましてはその点につきましてもご考慮頂ければ幸いです。

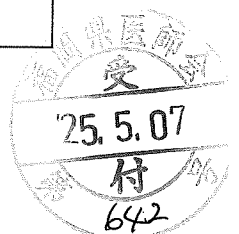
本賞は、都道府県医師会からのご推薦が無ければ成り立たない事業です。ぜひとも候補者の推薦にご協力賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

＜参考＞ 第 13 回赤ひげ大賞に関連した動画 2 本を日本医師会公式 YouTube チャンネルに掲載しています。

・第 13 回「日本医師会 赤ひげ大賞」表彰式



・BSフジ「密着！かかりつけ医たちの奮闘～第 13 回赤ひげ大賞受賞者～」





推薦要領

【目的】各地域の医療現場で健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当て、その活躍を顕彰することで、各地の医療環境整備、医療活動の充実に寄与することを目的とする。

【主催】日本医師会 産経新聞社

【後援】厚生労働省（予定）、フジテレビジョン、BSフジ

【協力】都道府県医師会

【特別協賛】太陽生命保険

【表彰】都道府県医師会会長から推薦された候補者の中から、日本医師会役員を含む第三者を交えた選考会において「赤ひげ大賞」受賞者5名と「赤ひげ功労賞」受賞者若干名を決定し、表彰を行う。「赤ひげ大賞」受賞者には、賞状と記念品及び賞金100万円を、「赤ひげ功労賞」受賞者には賞状をそれぞれ贈呈する。

【対象者】・病を診るだけではなく、地域に根付き、その地域のかかりつけ医として、生命の誕生から看取りまで、さまざまな場面で住民の疾病予防や健康の保持増進に努めている医師
・日本医師会あるいは都道府県医師会の会員で現役の医師（ただし、現職の日本医師会・都道府県医師会役員は除く）
※過去の受賞者は、赤ひげ大賞公式ホームページをご参照下さい。



【推薦方法】本賞受賞にふさわしいと思われる方1名を各都道府県医師会会長が推薦

※「赤ひげ功労賞」受賞者を「赤ひげ大賞」候補者として再度ご推薦頂くことも可能ですが、
「赤ひげ功労賞」の贈呈は1回限りとなります。

【提出期限】令和7年7月31日（木）

※ 推薦する候補者がいない場合も、ご回答願います。

推薦書送付先：kouhou@po.med.or.jp

〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16

公益社団法人 日本医師会 広報課（担当：芝、菅生、芦田）

なお、選考会に先立ち、本会が委託するライターから候補者へ電話による追加取材をさせていただきます。

選考会は令和7年11月13日（木）に開催し、本会理事会での報告を経て結果をご連絡させて頂く予定です。「赤ひげ大賞」受賞者につきましては、産経新聞紙上並びにBSフジの特別番組においてご紹介させていただきますので、必ずご本人の承諾を得てからご推薦下さい。

第14回「日本医師会 赤ひげ大賞」候補者推薦書

都道府県医師会名：

[illegible]

第14回「日本医師会 赤ひげ大賞」候補者推薦書

候補者氏名：

所属郡市区等医師会名： 医師会

候補者が従事する地域の特徴（200字程度）

主な功績の具体的な内容（1,000字程度）

※「候補者推薦書」に記載の個人情報に関しましては、本賞の選考や受賞者の報道関係への発表に使用することとし、それ以外の目的には利用いたしません。

推薦書の記入について

1. 候補者推薦書の Excel データ版を、日本医師会文書管理システムの「お知らせ」欄にも掲載しておりますのでご活用下さい。
2. 推薦書は原則事務局が記入することとし、一人称での記述とならないようご注意下さい。
3. 年数の記載は全て和暦でお願いいたします。
4. 医師会役員歴の記載は不要です。
5. 「候補者が従事する地域の特徴」には、交通手段が少ない、豪雪地帯、都会ならではの状況など候補者を取り巻く環境について、できるだけ詳しくご記入下さい。(200 字程度)
6. 「主な功績内容」には、「地域への貢献」「後進の育成」など具体的な事例を挙げて、「特筆される活動とそれに従事した期間」をできるだけ詳しく、候補者の人柄も交えてご記入下さい。(800 字程度)

過去の受賞者の先生方が注力していた分野には、以下のようなものが挙げられます。

地域医療／多職種連携／救急／災害／公衆衛生／医療DX／母子・乳幼児保健／学校保健／ 産業保健／介護保健・在宅医療／警察医活動／精神保健／障害者福祉／医療安全／国際活動／ 医療環境整備／健康教育（一般向け） など

※功績内容の記入方法を詳しくお知りになりたい場合は担当事務局までご相談下さい。

7. 推薦書以外の参考資料等の提出は不要です。
8. ご応募頂いた書類・写真は原則として返却致しませんのでご了承下さい。